

社団法人日本自閉症協会
奈良県支部ニュース

いとしご増刊

きずな 絆

第96号

発行2006年

2月号

2月10日



購読料1部 100円

会員は会費に含まれています。

発行人：社団法人日本自閉症協会

編集人：社団法人日本自閉症協会 奈良支部

支部長&事務局：河村舟二

〒639-1005 大和郡山市矢田山町 84-10

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

でいあーの稼働

本年、平成18年1月から奈良県の発達

障害者支援センターである「でいあー」が業務を開始しています。すでに多くの相談が寄せられ利用されているようです。平成18年1月23日には第一回の連絡協議会が奈良仔鹿園でもたれました。奈良県支部からは渡邊と河村が出席しました。奈良県福祉部障害福祉課寺田豊課長、宝山寺福祉事業団辻村泰範理事長のあいさつにつづき、参加者の自己紹介でいあー職員の紹介がありました。大西和幸さん（児童心理）、三重野祥子（社会福祉士）東美和（就労部門）の3名の相談員そしてセンター長の岡本とも子氏の4名の職員でした。

その後、

1. 事業内容及び平成17年度行事予定
2. 開所後の状況
3. 奈良県発達障害支援センター関係図
4. 平成18年度事業に向けて（具体的取り組み案）
5. 開所後の問題点・課題等事業計画の説明があり、最後に各機関団体が意見交換等を行いました。今後連絡協議会や運営委員会で各機関団体と連携をとり、奈良県発達障害支援センター「でいあー」を充実発展させていこうということで第一回の連絡協議会を終えました。

（河村）

《いわゆる》軽度発達障害について

山崎 晃 資

（臨床児童精神医学研究所）

最近、「軽度発達障害」という言葉をしばしば耳にする。特別支援教育に関する研究会でも、「軽度発達障害の理解と対応」についての講演を依頼されることが多い。しかし、「軽度発達障害」という医学用語はなく、その定義は極めて曖昧であり、誤解も多い。

軽度発達障害という言葉の出典と定義について調べてみると、文部科学省の「21世紀の特殊教育の在り方に関する調査研究協力者会議」の「最終報告」（2001年1月15日）のなかで記載されたものが、嚆矢かもしれない。そこでは、「特殊教育においては、近年、幼児

児童生徒（以下「児童生徒等」という）の障害の重度・重複化や多様化、より軽度の障害のある児童生徒等への対応や早期からの教育的対応に関するニーズの高まり、高等部への進学率の上昇、卒業後の進路の多様化などが進んでいる。……更に、今日、小・中・学校等の通常の学級に在籍する学習障害児や注意欠陥／多動作障害（ADHD）児、高機能自閉症児等特別な教育的支援を必要とする児童生徒等への対応が求められるようになった」と述べられている。この考え方は、

「特別支援の在り方に関する調査協力者会議」の「中間まとめ」（2002年11月4日）にも引き継がれており、この「軽度の障害」と「学習障害児や注意欠陥／多動性障害（ADHD）児、高機能自閉症児等」という表現が、やがて「軽度発達障害」といい換えられるようになってきたものと推測される。

私は敢えて「いわゆる」軽度発達障害と、括弧付きで呼ぶことにしている。

一般に、軽度発達障害には、①高機能自閉症②アスペルガー症候群③特異的発達障害（学習障害）④境界線レベルの精神遅滞⑤注意欠陥／多動性障害が含まれるとされているが、この考え方にも疑問がある。

私の臨床経験からは、軽度発達障害は、①明確な規定がなく②IQが正常範囲内にある発達障害であり③日常生活における困難さや、周囲の無理解・誤解は想像以上であり④幼児期および児童期に気付かれることが少なく、反社会的行動・衝動性などがあらわになってから過度に問題視され⑤いじめの対象になりやすいなどの複雑な問題がある。

その意味では、「軽度」という言葉から感じられる「軽い、軽症である、問題が少ない、扱いが容易である」などとはおよそかけ離れた深刻な問題が内在しており、知的障害を有する広汎性発達障害の子どもとは異なる対応を工夫しなければ

ばならない。「軽度」という言葉の語感から、安易で一方的・独断的な対応をすると、想像を超える大きな問題が生じる。さらに、「いわゆる」軽度発達障害にAD/HDD（DSM-IVの記載に忠実に従った略し方）を加えることには慎重であるべきである。WHOの診断基準（ICD-10）では、「F8心理的発達の障害」（特異的発達障害および広汎性発達障害が含まれる）には次の共通点があるとしている。

すなわち、
①発症は常に乳幼児期あるいは小児期であること
②中枢神経系の生物学的成熟に深く関係した機能発達の障害あるいは遅滞であること
③精神障害の多くを特徴づけている、寛解や再発がみられない安定した経過であること
と記載されている。

この規定に従えば、AD/HDDを軽度発達障害に加えることに疑義がある。なぜなら、AD/HDDの症例の少なくとも30～40%以上は成人期に達する前に症状のほとんどを消腿させており、ICD-10の規定にある「寛解^{かんかい}や再発がみられない安定した経過」とはいい難いからである、勿論、生物学的要因に密接に関係する発達障害には、AD/HDDの部分的な行動特徴がみられることはいうまでもなく、臨床的にもAD/HDDと広汎性発達障害の境界が不鮮明な症例もある。

大切なことは、「いわゆる」軽度発達障害が特別支援教育を推進する議論の過程で登場してきた経緯をよく理解することと、「軽度」という言葉に感^{かん}わ^わされずに、子どもの自尊感情を十分に念頭に置いた適切な対応をすべく努めることである。



療育部勉強会報告

臨床心理士岡田眞子先生

療育部では、1月13日郡山福祉会館において広汎性発達障害の理解と支援と題しまして、滋賀県で療育や相談等の幅広い活動をされておられる臨床心理士岡田眞子先生をお招きして勉強会を催しました。

広汎性発達障害とは、生来の社会性の障害を中心とした発達障害の総称であるという事から始まり、対人相互性・コミュニケーション・こだわり・想像力の障害の特徴を持ち、対人行動のパターンは、孤立型・受動型・積極奇異型に分類される。支援の基本は、わかりやすい環境の用意・子供を肯定的に受け止め強い所を伸ばす・苦手な感情刺激で混乱させないよう刺激を抑制する。

ソーシャルスキルトレーニング（社会生活機能訓練）やソーシャルストーリーを活用する、シナリオを使い行動の予定を立てることが大切である。自閉症の理解の基本は、みんなと「違っていても良い」そのために私達とは異なる所・同じ所を知ることが必要である等まだまだ書ききれないお話をいただきました。

質疑応答も時間の関係で一人の方のみになりましたが、是非次回も岡田先生をお招きしての勉強会をしようと考えています。

す。

療育部会が本人の視点にたてる親達の集まりになり、もつと有意義な会になるように役員一同頑張りますので、これからも、みなさんの参加、ご協力お待ちしております。

療育部施設見学のお知らせ

年度末になってしまいましたが、今年度も下記の日程で施設見学を行います。お忙しいとは思いますが、是非ご参加下さい。

日程 平成18年3月7日 火曜日
10:00～12:00頃
場所 ひまわりの家

奈良県磯城郡三宅町伴堂850
電話 074514212919

三宅小学校そば
申し込み・問い合わせ

南部 佐藤 074431310685
北部 居村 074317717673
申し込みの時

*現地に直接車で行く。

*〇〇さんの車に乗せて行ってもらう。

*電車で行く。近鉄橿原線 石見駅下車等、交通手段をお知らせ下さい。

申し込み締め切り 2月28日

第40回全国大会奈良2006

第40回という節目の全障研全国大会が2006年夏に奈良で開催されます。全障研奈良支部では、大会の成功に向けて4月に大会準備委員会を発足させ準備を進めています。大会を通じて、障害者に関わる、団体・個人の方々とつながりをより深め、それぞれが抱える課題の解決と前進に向けて、ともに学び合いたいと思います。

時・2006年7月28日(金)、29日(土)、30日(日)

玉村公二彦大会準備委員長(奈良教育大学)のごあいさつ・21年ぶりに奈良で全国大会が開催されます。たくさんの方々のご参加とご協力をお願いいたします。大会運営の要員やボランティア、あるいは分科会でのレポート発表者としての参加も今後募集していくことになります。ぜひ、ご協力よろしくお願いします!!

○大会テーマ(仮)まもる なら 平和と民主主義!輝かす なら 生命と発達の権利!語り合う なら 一人ひとりの夢とねがい!

○大会日程

7月28日(金)

開会全体会 奈良県文化会館

(記念講演、文化行事) 国際ホール

保育・なかまのつどい

7月29日(土) 分科会・特別分科会

分科会・特別分科会 基礎講座

奈良教育大学 他

保育・なかまのつどい

7月30日(日) 分科会・特別分科会

閉会全体会 奈良教育大学 他

基礎講座

保育・なかまのつどい

主催 全国障害者問題研究会

東京都新宿区西早稲田2-15-10 西早

稲田関口ビル4階

〒169-0051 TEL03-5285-2601

FAX03-5285-2603 全障研ホームページ

<http://www.nginet.jp/>

全障研奈良大会準備委員会・奈良市高畑

町 奈良教育大学 越野研究室

〒630-8528 TEL0742-27-9274

FAX0742-27-9274

療育部新年会の報告

1月31日療育部の新年会を木曽路で行いました。当日18名の参加で、楽しく会話を楽しみながらお食事をしました。お子さんの年齢は就学前・高等部と幅広い年代にわたりますがいろいろなお話が出来ました。その中でも、高等部2年生の保護者の方から就労に向けての簡単・明瞭なとてもいいメモをいただきましたので、紹介させていただきます。

Q.「就労」に向けて、今から子供にどのような力をつければいいの? (学齢期保護者)

A. 就労に向けた準備

1. 「挨拶」「返事」「質問」「報告」が出来るようにする

2. 基本的な社会生活能力を身につける
(ワンランク上の身辺自立)

3. 言いたい事だけ、楽しいことだけ言うのではない。必要だから話すふうに育てる。自分で何かを伝える練習をする
働くためには

*指示を理解できる

*指示にしたがえる

*プランニングできる(どうやろうかなと考える)

*遂行できる(成し遂げる)

*報告できる

*フィードバックできる(きょうはどう

だったか思い出して反省できる)

今から右記の事を頭の中に入れて、生活に活かしていけば、就労も勿論だけでなく、将来の生活の充実につながる事なので、やってみようと元気をもらった新年会になりました。次回の新年会のたくさんの方の参加お待ちしております。



☆講演会&座談会

障害者居宅介護勉強会の

お知らせについて（ご案内）

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

第11回居宅介護勉強会のご案内をさせていただきます。

さて、これまで障害を持った方を支えていくために、事業所さん同士の連携のあり方や居宅サービスにおける地域支援システムの構築など、みなさまと一緒に考えてきました。

しかし、障害者自立支援法が成立し、4月から利用者の定率1割負担、10月には新しい事業体系へと移行していきます。こうしたなかで、市町村審査会の設置、移動支援などの地域生活支援事業、障害者計画など自治体での取り組みも始まります。

今回の勉強会では、これから障害者福祉サービスがどう変わっていくのか、地域生活支援事業のなかに組み込まれた移動支援はどうなるのかなど、障害者自立支援法における居宅介護サービスのあり方について、意見交換や情報交換の場にしたいて考えております。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、何卒ご出席の程よろしく

お願い申し上げます。

記

日時 平成18年3月10日（金）

19:00～21:00

場所 広陵町中央公民館 北葛城

郡広陵町笠382-1

TEL 0745-155-1181

対象 事業所のヘルパーさん、支援

センターのみなさん、保護者のみなさん、

その他関心のある人

内容

・自立支援法における居宅介護サービスのあり方について

・情報交換

問い合わせ ひだまり 吉野まで

TEL 090-6677-8884（携帯）

mail yoshino0907@yahoo.co.jp



☆ LD教育相談会

15時

日時平成18年2月19日（日）10時

場所NHK大阪放送局内会議室

対象…3歳から高校3年生まで

問い合わせ06-6937-3410fax06-6941-

0830

☆ NHK子ども発達相談会

3月25日（日）午後10時NHK大

阪放送会館の申込

一応2月15日締め切りですが定員に成り

次第締め切る

詳しいことは電話06-6937-3412NHK厚生文化事業団近畿支局におたずね下さい。

☆ サービス利用者と市町村担当者との合同学習会

「こうなる！…どうする？障害者施策」

開催日…2006年2月16日（木）

時間…13:00～16:30

場所…いかるがホール 2階小ホール

生駒郡斑鳩町興留10-6-43

一般参加費…200円（資料代）

主催…奈良県「障害者」運動ネットワーク

事務局 奈良県生駒郡三瀬町勢野北

5-6-14

ちひろば園

宮田TEL／0745-72-1923

平成18年1月24日

☆

本年度のNHK厚生文化事業団の相談会予定

各位 NHK厚生文化事業団近畿支局

支局長 大野啓嗣

拝啓

お変わりなくお過ごしのことと思います

す。日頃はNHK厚生文化事業団の事業

に対してご理解とご協力をいただきあり

がとうございます。さて近畿支局では3

月5日（日）に、今年度最後の「こども

の発達相談会」を開催いたします。会報

などを通じて会員の方々にお知らせして

いただければ幸いです。新年度の相談会

の日程ですが、「こどもの発達相談会」は5/14、7/9、9/10、11/12日の

いずれも日曜日に開催する予定です。参

加を希望する親子が多いので、1回20組

の親子の相談に当たりたいと考えていま

す。また「LD相談会」は6/25、10/29

日の日曜日に開催する予定です。こちら

も希望者が多いので、1回28組の相談に

当たりたいと考えています。開催場所は

いずれもNHK大阪放送会館です。大勢

の方に参加していただきたいと考えてい

ます。どうぞ会員の皆様にお知らせくだ

さるように宜しくお願いいたします。ま

だまだ寒い日が続きます。どうぞ風邪な

どひかれないようにお過ごしください。

敬具



社団法人日本自閉症協会第18回
通常総会について

会員には「いとしご」No96 1月号に出欠通知委任状のはがきが添付されていると思います。総会が成立するには正会員総数の4分の3以上の参加が必要ですので、この日東京へ行けない方は必ず委任状を提出してください。毎年総会直前に委任状の督促が支部に来ますので忘れ

ず早めに出しておいてください。料金は受取人払いで無料です。

お店紹介

『カフェ ぷらっと』

真美ヶ丘ニュータウンから王寺に向けて車を走らすとそこは上牧町。ペガサスホール、2000 年会館、虹の湯と色々な施設が建ち並ぶ。地域生活支援センターぷらっとは、しまむらと虹の湯の間に位置する。地域生活支援センターの1階は喫茶店になっていて、障害のある人達の働く場、交流の場、本人活動の場となっている。メニューはドリンク類 all 200 円、ピラフ、カレーライス、パスタ、ピザ等の軽食は all400 円、ケーキセット 400 円安くておいしい！ウェイトレスは黒い服で統一しています、

店に飾っている写真や絵画はとてもセンスがいい。おしゃれな店なので、障害のある人が働いているとは知らずに来店するお客さんもいる。赤ちゃん連れや障害のあるお子さん連れでも気を使わず利用できるお店。娘のみほも月1回第4土曜日にウェイトレスの仕事をしています。近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください!!

藤原

『カフェぷらっと』 TEL 0745-79-0896
上牧町上牧 3423-1 クリエイトプラザ
営業時間 朝9時から夕方4時
日曜日、第3土曜日、祝日はお休み



知

的障害者の（児）の性と生

ーよりよい本人支援のためにー
定員…80名。参加料…無料 日時…
2006年2月23日（木）10:00～12:15（受付9:45～）

会場…奈良県心身障害者福祉センター2F（研修室）

奈良県機械部田原本町宮森34-4 電話…074431313393

第一部 講演 講師…中村昭代さん（前大阪府立今宮高等学校養護教諭、発達障害児・者の性教育研究会会長）知的障害者（児）の性と生と題して本人の将来を見据えた上で「発達課題に応じた指導のあり方」と「権利としての性について」を事例を交えながらご講演いただきます。

第二部 座談会 上野玲子さん（奈良県立教育研究所障害児教育部・部長）上野部長のコーディネートによる講師、参加者、当事者を交えての座談会です。

申し込み先 奈良県手をつなぐ育成会事務局 電話0744-2910150

FAX…0744-2910151

申し込み締切日…2月18日（土）

主催…社団法人 奈良県手をつなぐ育成会（学齢部会・本人活動支援委員会）
共催…奈良県知的障害者相談員協議会

療育部連絡網修正等 お願い

療育部では来年度の連絡網を作成するに当たり、現在の連絡網を今一度見直していただき、お気づきの修正箇所、順番変更の希望、電話のみからFAX兼用への変更等ございましたら連絡網上の役員へご連絡ください。（3月末日締め切り）
新しい連絡網につきましては来年度の総会以降に送付させていただく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。



編集後記

立春とは名ばかりで寒い日が続きます。イタリアトリノでは冬季オリンピックが開催されます。オリンピックの後に開催されるパラリンピックにも注目しましょう。障害者のスポーツの祭典パラリンピックを積極的に放送してほしいものです。

平成 17 年度 奈良県発達障害支援センター でいあー

年間行事予定

実施時期	名 称	対 象	内 容	備 考
1 月 1 0 日	奈良県発達障害支援センター	でいあー 業務開始		
1 月 2 3 日	第 1 回連絡調整会議	関係機関・関係団体	関係機関・関係団体との連絡調整 情報交換・事業説明	奈良県鹿園にて 開催
2 月	連絡調整会議	早期発見・療育関係施設・団体等	関係機関との連絡調整	
2 月	連絡調整会議	就労支援関係施設・団体等	関係機関との連絡調整	
2 月	発達障害セミナー	保育士など	発達障害についての理解と支援 早期発見・療育支援など	
2 月	小規模研修	母親などの小規模グループ	母親などを対象とした療育研修	
3 月 1 9 日	開所記念講演会	一般	開所を記念して講演会を実施 講師・東京学芸大学 太田 昌孝 教授 「医療面における発達障害者(児)への 支援」(仮題)	奈良県立医科大学 大講堂にて
3 月	支援センター運営委員会	関係機関・関係施設・学識経験者	平成 1 8 年度支援センターの運営につ いての検討会議	

事業内容

区分	実施方法（具体的に）	実施頻度	備考
（１）発達障害児（者）及びその家族等に対する相談支援	○発達障害に関する各般の問題について、発達障害児（者）及びその家族等からの相談に応じ、適切な指導・助言をするとともに情報提供を行う。 ○発達障害児（者）に対する相談支援は、来所又は訪問による面談のほか、電話又はインターネット等の情報通信機器を用いた相談などを実施するものとし、地域の発達障害児（者）のニーズや相談内容に応じて弾力的な対応を図るものとする。	○相談時間は月曜日から金曜日の 9：00～17：00 まで。 ○巡回相談は半日単位で 1 日 2 ケース実施 ○個別相談は 1 日 4 ケース実施し、相談時間はおおむね 1 時間とする。	○インテークは基本的に電話で行い、来所・巡回を決定する。 ○センター開所時及び担当者不在時は電話の転送により、主任相談者の携帯電話に繋がるように対応する。
（２）発達障害児（者）及びその家族等に対する発達支援	○発達障害児（者）及びその家族に対し発達支援に関する相談を実施し、家庭での発達障害児（者）に関する指導又は助言、並びに情報提供を行うとともに、必要に応じて児童相談所、知的障害者更生相談所及び医療機関と連携を図るものとする。 ○知的障害児施設、知的障害者施設及び保育所等に入所している発達障害児（者）に対する発達支援方法に対する指導又は助言を行うものとする。 ○夜間等の緊急時や行動障害により、一時的な保護が必要となった場合には、ショートステイ受け入れ施設と連携を密にし、調整を行うものとする。なお、この場合には、短期入所（ショートステイ）の利用として取り扱うこととする。	○相談時間は月曜日から金曜日の 9：00～17：00 まで。 ○個別相談は 1 日 4 ケース実施する。 ○巡回相談は心理職・相談員でチームを組み、1 日 2 ケース実施する。	○発達支援は基本的に療育関係者の育成に視点をおいた実践的なものとする。
（３）発達障害児（者）に対する就労支援	○就労を希望する発達障害児（者）に対し、就労に向けて必要な相談等による支援を行うとともに、必要に応じて公共職業安定所、地域障害者職業センター及び障害者就業・生活支援センターの労働関係機関との連携を図るものとする。		左記以外に、簡易な電話などでの相談、関係機関へのアドバイス、企業に対するアドバイスは随時実施する。

資料③ 奈良県発達障害支援センター関係図

平成18年1月23日

